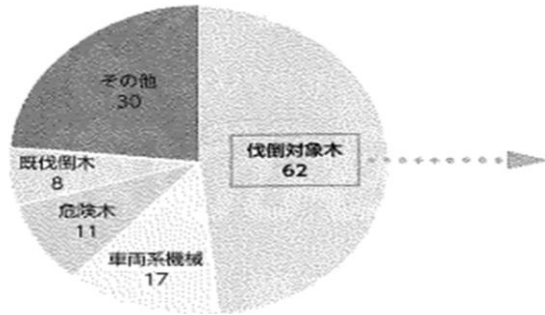


かかり木処理の危険と対処法

木と木の間を狙って意図した方向に正確に伐倒できる技能があっても、混んでいる林分など現場状況によっては、かかり木の発生はどうしても避けられないものです。かかり木を処理する作業には、危険が多く潜んでいます。安易な対応を避けて、慎重な処理を心掛ける必要があります、そのためには、かかり木を安全に処理できる技術をしっかりと身に付けることが重要です。対処法の一部を紹介します。

依田林業新聞

起因物別の林業死亡事故の発生件数

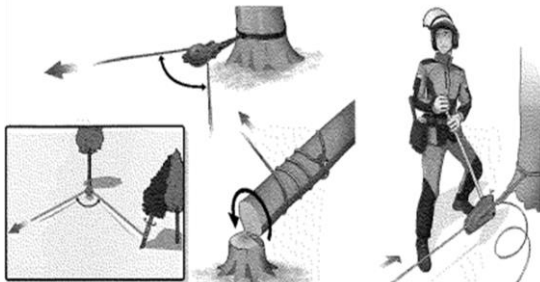


作業種類と誘因事象による分類

作業種類	誘因事象					
	かかり木が外れ、障害物が跳ね	伐倒木と接触し	伐倒木が裂け	伐倒方向がずれ	なし	
チェーンソー伐倒		11	9	6	5	7
かかり木処理	19	3				
作業者による伐倒、伐倒補助				1		
不明						1

資料：令和2年度農林水産業・食品産業における労働安全強化対策推進事業のうち新たな現場の作業安全対策の実現に向けた調査委託事業(令和3年3月)より

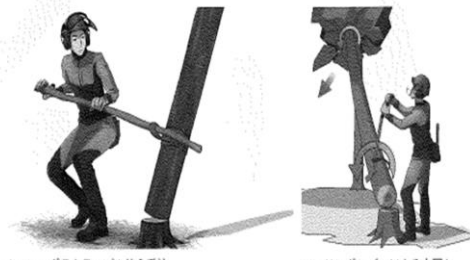
① かかっている木の胸高直径が20cm以上である場合又はかかり木が容易に外れないことが予想される場合



ブロックの内角は90度以上にしてけん引します

チルホールを使ったけん引

② かかっている木の胸高直径が20cm未満であって、かつ、かかり木が容易に外れることが予想される場合



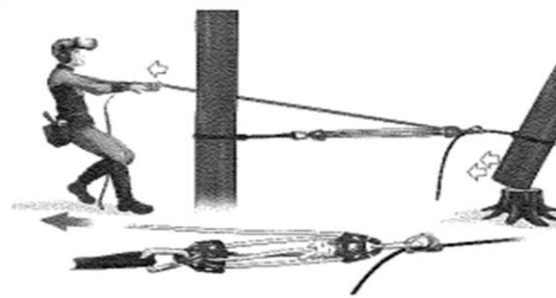
ターニングストロップを使う手法

フェリングレバーによる木回し

発行所

(有) 依田林業
塩山事務所
総務部

前向きになれる一言
他人から認められることよりも、自分を好きになる努力を始めよう



倍力システムによるけん引



スローラインで枝にロープをかける



ガイドラインの
掲載ページ
(厚生労働省)

アイデアを形に



地ごしらえで活躍でき、まくりやすく先端をとがらせ、枝条をかき集められるように作製



「次元くん」を装着した様子
伐倒方向確認で作製した「次元くん」



糸(縦ライン)の延長戦にガンマークがくるよう、受け口を伐る

少しでも身体を楽に効率よく」という思いから、数々の道具を考案・自作している知恵の紹介をします。安全安心に作業出来る様に工夫してみては。参考資料「林業新知識」